

2019年3月

CNSご利用のお客さま 各位

株式会社 近畿大阪銀行

合併に伴う「地銀ネットワークサービス（CNS）」の 各種サービスの取扱いに関するご案内

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近畿大阪銀行と関西アーバン銀行は、関係当局の許認可の取得等を前提として、2019年4月1日に合併し「関西みらい銀行」として新たにスタートする予定です。

つきましては、現在ご利用いただいております「地銀ネットワークサービス（CNS）」の各種サービスの合併後における取扱いについて、下記の通りご案内いたします。

記

1. 合併の概要

項目	内容
新銀行名	株式会社関西みらい銀行
合併日	2019年4月1日（月）※
金融機関コード	「0159」（近畿大阪銀行のコードを継承いたします）
支店名・支店番号	合併に伴う変更はございません（2018年末までに変更実施済みです）
口座番号	変更ございません

※ 合併については、関係当局の認可等を前提としております。また、合併時は近畿大阪銀行と関西アーバン銀行のシステムはそれぞれ別々に運営いたします。システム統合は、2019年10月15日（火）を予定しております。

2. 合併後の「地銀振込サービス」の振込データの取扱いについて

(1) 振込データの取扱い

2019年4月1日（月）以降、近畿大阪銀行口座宛の振込データは、「関西みらい銀行」に変更の上お取引いただきますようお願いいたします。なお、合併から一定期間は金融機関名の読替を行いますので、読替期間終了（2019年6月28日（金））までにご変更いただきますようお願いいたします。

(2) 関西アーバン銀行口座宛の振込について

合併後は、「地銀振込サービス」にて、関西アーバン銀行口座宛の振込が可能となります。別サービスを利用してこれらの口座宛の振込を行っているお客さまは、2019年4月1日（月）以降、「地銀振込サービス」の振込データに関西アーバン銀行宛の口座データを含めてお手続きいただけます。（関西アーバン銀行口座を振込データに含める場合、金融機関コード「0159」、銀行名「関西みらい銀行」に変更の上お取引いただきますようお願いいたします。）

3. 合併後の「マルチバンクレポートサービス」の明細データの取扱について

(1) データ内の金融機関名について

2019年4月1日(月)以降に配信するデータ内の金融機関名を、近畿大阪銀行から「関西みらい銀行」へ変更いたします。変更タイミングは以下の通りです。

明細配信方式	金融機関名が変更となる明細
①当日	・ 3/29(金) 16:30 以降発生 of 明細 ・ 3/30(土)、3/31(日)、4/1(月) 発生 of 明細
②翌日一括	3/29(金) of 明細

(2) 合併からシステム統合までの利用口座追加について

合併からシステム統合までの間、CNSを経由したマルチバンクレポートサービスへ追加いただける口座は、「近畿大阪銀行口座のみ」となります。関西アーバン銀行口座の追加はシステム統合以降となりますので、ご注意ください。

(3) 第二地銀協データ伝送システム(SDS)経由の明細データの取扱について

第二地銀協データ伝送システム(SDS)のマルチバンクレポートサービスにおいて、関西アーバン銀行の入出金明細や残高通知等のデータをご利用いただいている場合、2019年4月1日(月)からシステム統合までの間は、引き続きSDS経由でのご利用となります。なお、ご利用口座の削除についてSDSセンタへご連絡をお願いいたします。

4. 合併後の「預金口座振替データ伝送サービス」の取扱について

ご利用先各社様へ別途ご案内させていただいております。本サービスに関するご不明点等ございましたら、お手数ですが下記にお問い合わせください。

5. 本件に関するお問合せ先

「地銀振込サービス」「マルチバンクレポートサービス」

営業統括部 担当：河野

電話番号：06-7638-5255 (平日 9:00~17:00)

「預金口座振替データ伝送サービス」

口座振替専用フリーダイヤル

電話番号：0120-760-630 (平日 9:00~17:00)

以上